



金透坂



令和7年 1月23日(木) 学校だよりNo.44 発行責任者 校長 嶋 忠夫

昔の遊びを教えてくださいました!

本日、1年生が生活科の授業で「むかしあそびのかい」を行いました。社会福祉協議会金透支部、民生委員の皆様約20名の皆様にご来校いただき、お手玉、かみずもう、けん玉、こままわし、あやとり、だるまおとしの6つのグループに分かれて楽しく教えていただきました。

会の進行は、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さんが務め、はじめの言葉を〇〇〇〇さん、遊びの後のお礼の言葉を〇〇〇〇さんと〇〇〇〇さん、おわりの言葉を〇〇〇〇さんが行いました。皆さん、1年生とは思えないくらい立派にできて、1年生の成長の姿に感激しました。遊びに入る前に社会福祉協議会の佐藤晃正様からごあいさつをいただき、「勉強も遊びも、一生懸命にやると、できるようになって楽しくなります。みんなで一生懸命遊びましょう」と励ましの言葉をいただきました。子どもたちは普段、やったことのない遊びに夢中になって取り組んでいました。教えていただいた地域の方からは、「子どもたちが、素直で一生懸命で、感動しました。こんな立派な1年生に驚きました」とお褒めの言葉をいただきました。とてもうれしく思います。

子どもたちに、優しく丁寧に昔の遊びを教えてくださいるとともに、子どもたちを応援してくださいました地域の皆様方に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



ちょっといい話

福島県教育委員会の「令和6年度教育・文化関係表彰(特別功績者)若手教職員奨励の部」で、本校6年担任の小島望教諭が表彰されることとなりました。これは、福島県内で、日常的に努力を積み重ね、顕著な成果を挙げている教職員を表彰するものです。

今回、小島先生が表彰される若手教職員奨励の部は、教職経験10年未満の若い先生方を対象として、表彰されるものです。

ご存じのとおり、小島先生は、国語科の授業の在り方を日々研究し、子ども主体の、子どもたち自身が学びを創る授業について熱心に取り組んできました。その成果が認められての表彰です。学校として、大変喜ばしいことです。

本校の教職員は、小島先生のみならず、子どもたちのためにがんばる先生方ばかりです。今後とも、本校教職員に対し、応援をお願いいたします。

